

## 2024 年度研修コース案内

### 1. 概要

研修コース名	スキルアップ研修（電子リソースコース）
期間（回数）	全6回 月1回
曜日・時間	オンライン形式・午後2時間程度 第1回：5月28日（火）14時00分～16時00分 第2回：6月25日（火）14時00分～16時00分 第3回：7月30日（火）14時00分～16時00分 第4回：8月27日（火）14時00分～16時00分 第5回：9月24日（火）14時00分～16時00分 第6回：10月29日（火）14時00分～16時00分
募集定員	25名（最少催行人数5名）
担当者	吉野 知義（神田外語大学・大学図書館支援機構）

### 2. 詳細

目的	大学図書館で提供する資料の大きな部分を占めるようになった電子リソースについて、種類や成り立ち、紙の資料とは異なる技術的な側面、利用促進や効率的な管理方法、価格高騰への対策などを全体的に理解し、各図書館での導入や運用に役立てるようになることを目的とします。
内容	データベース、電子ジャーナル、電子書籍といった電子リソースに特有の資料管理、コレクション形成、契約管理、技術的課題などについて、それらの成り立ちとともに解説していきます。また、受講者相互の意見・情報交換を通して、様々な状況の理解・共有から学内での運用や利用促進の展望を考えていただける時間を用意します。 なお、進行に応じて、簡単な課題を出す場合があります。  <u>第1回：電子リソースの種類と成り立ち</u> ・電子リソースの成り立ち ・他の図書館資料との違いと関係性 <u>第2回：電子リソースの流通とビジネス</u> ・学術情報流通の中での電子リソース ・Open Access 化の経緯と今後 ・電子書籍と出版ビジネス <u>第3回：電子リソースに関わる技術</u> ・電子リソース利用環境の基礎技術 ・アクセスするための技術（認証など） ・資料や個人を特定する技術

	<p><u>第4回：電子リソースの管理</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・契約の種類と形態について</li> <li>・利用統計（COUNTER など）の理解と活用</li> <li>・ERMS（電子リソース管理システム）の展開</li> </ul> <p><u>第5回：電子リソースの課題と活用</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学内での利用促進について</li> <li>・価格高騰への対応について</li> </ul> <p><u>第6回：電子リソースの運用</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電子リソース運用に必要なスキル</li> <li>・情報収集の重要性について</li> <li>・全体の振り返り</li> </ul>
実施形態	オンライン形式
研修報告大会	12月13日（金）午後で開催（登壇者を研修内で募ります）

### 3. 受講条件

資格・経験等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電子リソースについて基礎から学びたい方</li> <li>・電子リソースの仕組みや活用を理解したい方</li> <li>・資格・担当業務、業務経験は問いません</li> </ul>
環境等	Zoom等のオンラインミーティングツールが使用できる環境。

以上